

# Developmental Workshop 2014 《Extension Course》

～新生児期の介入から幼児期の療育へ～  
～発達に基づく治療展開を考える～

【日時】 平成 26 年 9 月 13 日（土）10：00 ～15 日（月）15：00

【講師】 永島 智里（社会医療法人大道会森之宮病院 理学療法士）  
西野 紀子（大阪発達総合療育センター あさしお園 理学療法士）  
北原 エリ子（順天堂大学医学部附属順天堂医院 理学療法士）

【主催】 アジア小児ボバース講習会講師会議（ABPIA）

【内容】 講義／デモンストレーション  
実技：講義、デモンストレーションで用いたものに対する実技演習  
治療実習：症例の治療を通してその運動について討議する

【対象】 脳性まひ基礎講習会を受講された PT/OT/ST

【定員】 24 名（申込み多数の場合は選考）

【会場】 社会医療法人大道会 森之宮病院 2F ウッディーホール

【受講費】 20,000 円

【申込み締め切り】 平成 26 年 7 月 20 日

【申込み方法】 下記申込書を記入し、92 円切手を貼った返信用封筒（長形 3 号封筒・定型郵便用）を  
申し込み者一人につき一通同封のうえ、郵送にてお申し込み下さい。

申込締め切り参加の可否をご連絡致します。

【申込み先】 〒536-0025 大阪市城東区森之宮 2 丁目 1-88

森之宮病院 リハビリテーション部 鳥瀬 義知 宛

【問合せ】 [2014.developmental.morinomiya@gmail.com](mailto:2014.developmental.morinomiya@gmail.com)（事務局 鳥瀬 義知）

【託児室】 今回普段家事や育児でなかなか講習会などに参加できないママセラピストの方には是非参加して頂きたいと思ひ託児室を設ける予定としております。

お預かりできる子どもさんの人数には限りがあり、全ての方の意向にそえることが  
できるか解りませんが是非ご利用下さい。

（当日は保健師の方に託児を依頼する予定としております）

## － 講師より参加をご希望される方々へ一言 －

『基礎講習会受講から長い月日がたちました。ボバースアプローチのなかでも成人中枢神経系の解釈と発展のもとに子供の分野でも発達を理解や治療を意味づける解釈は日々進歩していると感じます。

「人は人とともに成長する」これは時代を経ても変わらないものであり 成長は子度たちだけでなくセラピストもまた人とともに影響を受け合い与え合って成長するものだと考えています。

担当させてもらった一人一人の子供達からもらった経験 神経系解釈の知識 医療技術の変化にともなう臨床像変化参加者の一人一人がお互いに持ち寄り分け合い分かち合える時間が作りたいと考えます。KeywordはDevelopment & More Active です。参加のインストラクターも治療歴の様々な三人を寄せ集めました。皆さんの参加をお待ちいたします。』

森之宮病院 永島智里

『これまで大阪発達総合療育センターで重心施設や通園療育で経験を重ねてきました。私たちは子どものある時期に関わることが多いのですが、森之宮病院の永島先生、順天堂医院の北原先生のようにNICUから病院での早期のリハビリテーションに関わるセラピストと一つの講習会を協同でさせていただくことで、子どもの成長発達を見据えた長期的支援を考える機会になると思います。

この講習会では、子どもだからこそその特性を理解しあい肢体不自由児施設での経験をもとに幼児期の発達支援・育児支援をテーマにデモ・実技練習も含めみなさんとディスカッションしたいと考えています。色々な分野で経験されている方と時間を共有できることをとても楽しみにしております。』

あさしお園 西野紀子

『大学病院において、多職種による発達・育児支援アプローチにおける理学療法士の役割、子どもさんご両親もアクティブになるセラピーについて日々、検討を重ねながら働いています。私の経験からご提供できる知識や実技をお伝えしつつ、より生活に密着した環境でアプローチを行っている先生方から多くのことを学びたいと考えています。私自身が参加者として、お互いが研鑽し合える講習会にできたらと思っております。よろしく申し上げます。』

順天堂大学附属順天堂医院 北原エリ子



